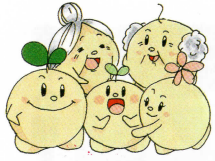


社会福祉法人 鶴田町社会福祉協議会



幸せの種まき運動事業
イメージキャラクター
「種まきくんファミリー」

ふれあいひろば

題字 つるた乳幼児園 ささもり みうさん



運動期間

令和5年10月1日

令和6年3月31日

赤い羽根共同募金運動が 始まります!



赤い羽根共同募金は、「じぶんの町を良くするしくみ」として、住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせる地域づくりに活用されます。皆様から頂いた寄付金は、子どもたちや高齢者、障がい者などを支援する様々な福祉活動に使われています。

この活動に必要とされる目標額を達成するため、目安額として一世帯800円以上（歳末たすけあい募金を含む）をお願いしております。

決して強制ではなく、任意の募金です。

今年もご自宅へ募金封筒をお届けします。

※町内会一括で納めている地区には募金封筒は届きません。

地域で最も身近なボランティアとして、ご協力をよろしくお願いいたします。

ピンバッジ●ガチャガチャ●
令和5年10月1日～始めます!!

「道の駅つるた鶴の里あるじゃ」
にピンバッジ●ガチャガチャ●
(1回500円)を設置します。



数量限定!!
当たりもあります!!
お早めに!!

赤い羽根共同募金のしくみ

鶴田町へ配分 (一般募金)

- ・幸せの種まき運動
- ・福祉安心電話の設置
- ・ほほえみ弁当お届けサービス
- ・福祉教育推進事業
- ・丹頂の集い
- ・社協広報「ふれあいひろば」発行
- ・米寿手形事業

(歳末たすけあい)

- ・地域歳末たすけあい配分
 - ・NHK歳末たすけあい配分
- ☞使い道の詳細は次のページです

県内の福祉施設等へ配分

青森県共同募金会

鶴田町共同募金委員会

毎戸募金

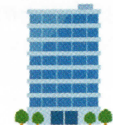
法人募金
職域募金

街頭募金

ピンバッジ募金
※500円で進呈



各家庭で



会社や事業などで



スーパーなどで



社協窓口

発行

〒038-3503

〇編集と発行

〇印刷

青森県北津軽郡鶴田町大字鶴田字沖津193

鶴田町社会福祉協議会 TEL. 22-3394 FAX. 22-6322

HPアドレス: <http://tsuruta-syakyo.or.jp/>

有限会社 アート印刷



鶴田町社会福祉協議会HP



この広報は、赤い羽根共同募金の配分金によって発行しています。

一般募金



ほほえみ弁当
お届けサービス

70歳以上の一人・二人暮らし世帯を対象に月1回、栄養バランスのとれた食事を「調理・配達ボランティア」の協力のもと、提供しています。



福祉安心電話の設置

希望された一人・二人暮らし高齢者のご自宅に設置し、利用者への安心安全を支えています。



幸せの種まき運動

住民一人一人が地域に関心を持ち、お互いに知恵を出し合い、地域を元気にするための事業です。

社協広報「ふれあいひろば」発行

福祉に関する情報提供のため、年6回町内全世帯へ配布しています。

米寿手形事業

町内に住所を置く米寿を迎えられた方をお祝いするため、希望者に米寿記念手形の贈呈を行っています。



丹頂の集い

一人暮らし高齢者(65歳以上)を対象に、仲間づくり・孤立感の解消・健康に対する意識向上を図るため、様々な行事を企画しています。

福祉教育推進事業



福祉教育講座などを通じて、社会福祉への関心や理解を深め、思いやりの心を育みます。

歳末たすけあい募金



おせち料理の配達

85歳以上の一人暮らし高齢者世帯へおせち料理を配達しています。

NHK歳末たすけあい配分
NHKの放送を通じてお寄せいただいた寄付金を、高齢者の方に配分



商品券の配布

一人・二人暮らしの高齢者世帯、障がい者、一人親、児童養護施設へ商品券を配布しています。

地域歳末たすけあい配分
皆様からいただいた毎戸募金の中から、高齢者世帯・障がい者・一人親世帯・児童養護施設へ配分(高齢者世帯は、課税世帯を除く)

令和5年度

地域歳末たすけあい募金

一人親世帯配分についてのお知らせ

今年度鶴田町で集められる地域歳末たすけあい募金から、次のとおり配分を行います。

○配分対象

・鶴田町在住で中学校3年生までのお子様がいらっしゃる一人親世帯

○配分予定金額

・お子様一人当たり3千円以内

※鶴田町で使用できる商品券を配布します。

○申請期限

・令和5年11月6日(日)まで

○申請方法

- ・児童扶養手当証書
- ・(青森県知事名で発行されているもの)
- ・鶴田町ひとり親家庭等医療費受給資格証(対象のお子様分)
- ・戸籍謄本

※これらのいずれか一つを社協窓口までお持ち下さい。申請書は社協窓口にて用意しております。

○配分方法

・12月下旬、鶴遊館にて配布予定

○お問合せ

・鶴田町社協 地域福祉課 神・竹浪

鶴田町共同募金委員会

〒038-3503 鶴田町大字鶴田字沖津193 鶴田町社会福祉協議会 鶴遊館
TEL:0173-22-3394 FAX:0173-22-6322 URL:http://tsuruta-syakyo.or.jp

WEBサイトも見てね!



令和5年度福祉教育講座 「青森の昔話を聞こう！」

鶴田町社会福祉協議会では、子どもたちの福祉の学びを支援する取り組みとして、小中学校にて福祉教育講座を実施しております。

6月、鶴田小学校
1年生が「モッコ」
「空とぶごんげん様」、
2年生が「鬼どんと
弥十郎」の地域の昔
話を学びました。



鶴田町読み聞かせ支援隊
成田 幸子先生

「空とぶごんげん様」

横浜町の八幡神社に祀られている、獅子頭を題材に作られたお話です。

「モッコ」

津軽の里に今も伝わる、わらべうたと虫送りの行事を題材に作られた版画の絵本です。



▲1年3組の皆さん



▲1年2組の皆さん



▲1年1組の皆さん



高森美由紀(文)
もなか(絵)

『鬼どんと弥十郎』

むかしむかし、岩木山の奥深くには、すもうが大好きな鬼がすんでいました。現在の青森県弘前市鬼沢にある鬼神社に關係するお話です。その地区では鬼は人間のともだちなので鬼を追い出す豆まきはしません。鬼どんが使ったクワやミノが祀られているので、鬼沢地区の歴史にふれてみませんか。



▲2年3組の皆さん



▲2年2組の皆さん



▲2年1組の皆さん

つがる西北五地域社会福祉協議会 「災害時相互応援協定締結式」

7月28日、五所川原市社会福祉協議会において、西北五地区2市4町（五所川原市、つがる市、鰯ヶ沢町、深浦町、鶴田町、中泊町）の社会福祉協議会会長が一堂に会し、各社協単独では十分な災害支援が行えなくなった場合に備えて相互応援協定を結びました。

昨年8月の豪雨災害では、五所川原市、鰯ヶ沢町、中泊町の3市町において、災害ボランティアセンターを開設しましたが、被災者対応と通常業務の両立に苦慮し、混乱する場面も多くありました。

本協定では災害時の近隣社協による相互の心強い応援体制を構築し、全力で地域住民に寄り添う事業を安心して継続できる社会福祉協議会の基盤強化を図ることになりました。



丹頂の集い 弘前城「菊と紅葉まつり」ツアー参加者募集

- ◆ 予定日 令和5年11月1日(水)、2日(木)
- ◆ 時間 13時鶴遊館発着、16時鶴遊館着
- ◆ コース 鶴遊館→弘前公園→鶴遊館
- ◆ 参加費 ※雨天時、「道の駅ひろさき」へ変更 500円 ※雨天時、無料
- ◆ 申込 右記日程の内、いずれかの日を希望願います。また、参加者の住所・連絡先・緊急連絡先を確認しておりますので、お知らせください。
- ◆ 締切 令和5年10月16日(月)まで
- ◆ 対象者 介助を要さない、ひとりで暮らし高齢者の方
- ◆ 送迎 送迎希望者は、申込みの際お知らせ下さい。
- ◆ 申込先 鶴田町社協 地域福祉課 神・木村



一般介護予防事業 in 鶴遊館

メニュー	10月		11月		12月		時間
ノルディック・ウォーク	16日(月)	30日(月)	6日(月)	13日(月)	4日(月)	18日(月)	10時~10時30分
ヨーガ	10日(火)	24日(火)	7日(火)	21日(火)	5日(火)	19日(火)	10時~11時
フラダンス	17日(火)	31日(火)	14日(火)	30日(木)	12日(火)	26日(火)	
ココリラ体操	11日(水)	25日(水)	8日(水)	22日(水)	13日(水)	27日(水)	
ポッチャクラブ	12日(木)	26日(木)	9日(木)	29日(水)	14日(木)	28日(木)	
書道クラブ	5日(木)	19日(木)	2日(木)		7日(木)	21日(木)	10時~11時30分
ゴニンカンクラブ	10日(火)	24日(火)	14日(火)	28日(火)	5日(火)	19日(火)	9時30分~12時

善意の灯

(令和5年7月10日~9月10日：敬称略)

一般寄付(金銭)

大東株式会社
代表取締役 佐久間 あつ子 ¥50,000
つるた乳幼児園 ¥31,443

(鶴花塾就労支援へ)



匿名 ¥30,000
匿名 ¥10,000
匿名 ¥3,000

(鶴花塾就労支援へ)

一般寄付(物品)

坂本 千鶴子 訪問入浴車



小林 サエ 折り紙箱

思いやりのこもった
ご寄付をいただき
ありがとうございました。

つるたまち みんなの居場所 『育~Hug(ハグ)~』

ボランティアスタッフ見守りのもと、子ども達に安心して過ごせる場所を提供することにより、大人も子どももつながりあい、地域で子どもを育てることを目的としています。



楽しいイベントやってるよー!!

10月	11月	12月
8日・22日 (日曜日)	5日・19日 (日曜日)	3日・17日 (日曜日)



時間：9時~16時
(滞在時間自由)
場所：鶴遊館
対象：小学生以上
(保護者同伴可)

つづき

今、浮いていませんか？

「人を助けてあげるには、自分に力をつけないと、助けてあげられない」と、ワールドベ이스ボール・クラシック優勝監督の栗山英樹氏が話しているのを拝見しました。

力をつけるというのは、いろいろな意味が込められているように思いました。自分で学んだり、鍛えたり、様々な方法があるとは思いますが、その中には「一人の話をよく聞いて行動する」というのがあるように思いました。

年齢を重ねると、これまでの経験から、自分で決断したのが一番いいと思ってしまうがちです。でも、そこには大きな落とし穴があります。時代も人も大きく変化しているからです。自分の考えが正しいと思って話していても、相手にとっては、ただの押し付けである場合もあると思います。

いつのまにか集団の中で浮いている存在になっていることはないでしょうか。私自身、子や孫たちと楽しく過ごしているつもりでも「もしかして今、浮いているのでは？」と思うことがあります。そんな時は、大概、人生論を語っているときです。自分で良きアドバイスしているつもりでも、相手にはただの自慢話にしかな聞こえていない場合があります。よつです。

相手の立場や周りの状況をよく考えながらコミュニケーションをとらなければと自分自身を戒めている今日この頃です。

過去は変えられませんが、現在と自分を変えることは可能だと思えます。新たな発想と情熱を持ち、これまで培ったネットワークを活用しながら「みんなで支えあつまちづくり」が実現できるよう精進してまいります。(R)